

施策評価表

平成28年度分

①	施策コード	8・1・2	評価担当課	建設課	総合戦略	行政経営	過疎
②	施策名	良好な住環境の形成			○		
③	目標	若者定住対策による活気あるまちづくりに満足している町民の割合 丸森町は住みよいまちと感じている町民の割合		施策の内容	新婚・子育て世代に対して、若者定住促進住宅や定住促進団地の提供、新築やリフォーム住宅取得、賃貸住宅家賃支援を行うとともに、民間業者へのアパート経営事業や宅地開発事業への支援による若者定住施策を推進します。 また、移住を希望する方に対して、地域が主体となった受入体制を促進することで幅広い世代の定住促進を図ります。 地域の資源を活かした魅力的な住環境の整備と宅地造成事業による定住施策を推進します。		
④	現状と課題	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 本町の急速な少子高齢化の要因の一つとして、若年層が安定的な雇用や快適な住居を求めて都市へ流出していることがあげられます。これまでも新婚・子育て世代など若者の町内定住を促進するため、定住施策の充実に向けてきましたが、更なるニーズに応じた「若者定住対策」を推進する必要があります。 ◆ 多くの人が“住んでみたい”“住み続けたい”と思える、快適で魅力的な住環境の整備が求められています。 ◆ 町営住宅を284戸(平成26年12月現在)運営管理していますが、老朽化の進んだ住宅については、修繕や建替えによる計画的な維持管理が必要となります。 					

⑥ 目標指標

指標名	単位	基準値	目標値(上段)・実績値(下段)				
			27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
快適に暮らせる町営住宅(定住含む)	戸	106		208	226	247	272
			128	152			
まち・ひと・しごと創生総合戦略のKPI	単位	基準値	目標値(上段)・実績値(下段)				
			27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
快適に暮らせる町営住宅(定住含む)	戸	106		208	226	247	272
			128	152			

構成事務事業の事業費合計(単位:千円)

⑦	構成事務事業の事業費の合計	27年度	28年度	29年度(計画)	30年度(計画)	31年度(計画)
		33,357	35,828	31,623	30,969	173,469

1年間の取組の総括

⑧	1年間の主な取組と成果	<p>快適で魅力的な住環境の整備を実施し、計画的に維持管理を実施した。また、老朽化の進んだ住宅については、耐震改修工事及び修繕工事を実施した。 上滝地区宅地販売においては、1区画を販売し定住に貢献した。 愛がん動物飼育支援においても、目標を達成している。</p>
⑨	施策の進行管理 (構成事務事業の評価結果をもとにした施策の進捗状況の判定)	<p>◎</p> <p>【◎】おおむね順調 【○】いっそうの推進が必要 【△】抜本的に見直しや改善が必要</p>

今後の取組

⑩	今後の取組	住環境に資する政策を適正に実施し、住み続けたいくなる快適で魅力的な住環境整備を実施する。
---	-------	--

⑪	次年度以降の方針(主担当課)	現状維持	【説明欄】 建替計画では平成30年度で実施予定だったが、平成31年度検討になったため平成29、30年度で同程度の予算になる。
	委員会評価	現状維持	【委員会意見欄】 引き続き住環境に資する政策を適正に実施し、住み続けたいくなる快適で魅力的な住環境整備を実施すること。